

シリーズ菊池遺産

(63)

問い合わせ先 企画振興課
☎0968(25)7250

人権・同和教育シリーズ

(122)



問い合わせ先 人権啓発課
☎0968(25)7209

弁財天

弁財天は、七福神(恵比寿・大黒天・毘沙門天・寿老人・福祿寿・弁財天・布袋)の中の一柱です。

弁財天には、二臂弁財天と、八臂弁財天があり、上木庭の弁財天は、腕が8本ある八臂弁財天。古くから言語(弁才)、知恵の神として伝えられています。

8本の腕で人々に弁才、無尽の知恵、財宝、延命を与え、悪夢、邪気、呪術、鬼神を排除し、病苦や疾病、闘争からも遠ざけられるとされています。8本の手には、弓、矢、刀、矛、斧、長杵、鉄輪、繩索(投げ輪のこと)を持ち、その全てが武器に類するものとされています。



認定番号第ふるさとH26-6号
推薦者 上木庭区



認定番号第ふるさとH26-7号
推薦者 立町区

神風連の志士

吉村義節の墓碑

神風連は、場内千葉城にあった林松園の私塾「原道館」の門下生たちがつくった敬神党の別名です。神道を重んじる彼らは、明治初期、日本古来の精神文化が西洋化を進めていく政策により失われることに国家の危機を感じ、熊本鎮台を攻めるなどの反乱を起こしました。

吉村義節は県令・安岡良亮邸に斬り込んだ中心人物です。限府出身であり、信仰心が厚く、特に正義感が強く、小柄ながら武芸に秀でていました。

義節のお墓は妙蓮寺境内の大楠の袂にあり、墓の隣には昭和12年に立町区によって記念碑が建立されています。

菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968(23)1155

「癒しの里菊池の手しごと展」

期間 ~11月15日(日)
菊池および周辺地域で活躍している創作作家の作品を展示・販売します。さまざまなジャンルの手作り作品をご覧ください。



「夫婦の手紙・絵手紙展」

期間 11月22日(日) ~平成28年1月17日(日)
全国から募集した手紙や絵手紙の作品を展示します。11月22日(日)のオープニングでは募集作品の表彰式も行います。皆さんぜひお越しください。



昨年の展示

開館時間 午前9時~午後6時
※期間中の閉館日はありません。

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

「ギャラリー」

「菊池郡市難病患者と家族の作品展覧会」 にじの会
期間 11月10日(火)~22日(日)
原因不明・治療法不明の難病患者の方々が、不安と苦難の闘病生活の中で頑張って作り上げた作品の展示です。

「中川好秋・金光麻佐也・山村龍彦 三人展」

期間 11月23日(月)~12月13日(日)
数年かけて撮影した四季折々、三人三様の初めての作品展です。皆さんぜひお越しください。

「まちかど資料館企画展」

「菊池に祀られる神々 古事記、日本書紀の神様展」
期間 ~11月29日(日)
自然崇拜を起源とする日本の八百万の神々は、さまざまな思想や宗教と融合しながら、常に日本人の心の中に生き続けてきました。市内には多くの神社があり、そこにまします神話の中の神様を紹介します。

開館時間 午前9時~午後5時
※休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)



郷土料理がずらりと並びます

家庭料理大集合・食の文化祭
「行事食」と聞いて何を思い出しますか。農耕民族の日本人にとって、節目ごとに収穫に感謝する料理を食べることは自然なことだったのでしよう。一方では体調を崩しやすい季節の変わり目を乗り切る「食の知恵」でもあったといわれています。

家庭の料理にもその地域に根ざした食材や味付けがあります。経験と歴史に培われた「地域の料理」を受け継ぎ、後世に伝えるのは大事なことです。水源地域では、行事食や郷土料理を見つめる取り組みとして「水源食の文化祭」を毎年開催しています。家庭料理を持ち寄って試食し、食について語り合うおいしいイベントです。

とき 11月29日(日)
午後0時30分~3時(予定)
ところ きくちふるさと水源交流館
参加料 1人千円(小学生以下は無料)

ふるさと緑の便り
菊池グリーンツーリズム
問い合わせ先
きくちふるさと水源交流館
☎0968(27)0102

韓国ドラマの主人公「イ・サン」が築いた水原華城
韓国の地図を見るとソウルの下側に水原という地域がある。そこに水原華城という城があるが、それは朝鮮時代の構造物を一番科学的に、また緻密さと優雅さ、荘厳さを備えた建築遺産である。華城は東・西洋の軍事施設理論を組み合わせた独特の城で、防御的機能に優れ、城壁内6*の建造物群はそれぞれ多様性を持っており、その価値は高く認められた。

水原華城は、築城直後に発行された「華城城役儀軌」に基づき1975~79年にかけて破損した箇所が修復され、ほぼ築城当時のままの姿で現在に至る。「華城城役儀軌」は、華城の設計から動員された人と装備、工事過程で生じた些細なことまで記録した本で、華城が世界文化遺産に登録されるのに大きな役目をした価値ある記録書である。華城は97年12月ユネスコ指定世界文化遺産に登録された。

水原華城は韓国ドラマの主人公「イ・サン(正祖大王)」が築城した。イ・サンは今から221

韓国発見シリーズ④
イ・サンは誰ぞか
キム



年前の1794年、党派間による党争根絶と力強い王政の実現、首都南側の国防の要塞とするために新都市、華城を築城した。着工から2年10カ月後の1796年に完成した。

水原市は華城の優秀性を知らせるため、来年を築城220周年「水原華城訪問の年」とし、さまざまな行事を準備している。メインは正祖大王の行列の再現だ。水原文化祭期間の来年10月にソウルの昌徳宮から漢江舟橋、華城行宮、正祖の父の臺所と続く57*もの区間を、古文獻に基づいて5日間の行程で行列が再現される。また水原市では、この大規模行列とは別に水原華城での正祖大王行列を「王と共にする華城巡り」体験型アトラクションを作り、観光客に年中公開する計画だと言った。

来年の秋は「イ・サン」のファンではなくても、異国の澄んだ空の下で220年前の韓国にタイムスリップし、朝鮮時代の生活、食べ物、衣装、文化を直接体験してほしい。映像では感じられない感動を味わう良い機会になるのではないかと思います。